

平成23年度完了事業一覧

選定基準に合致する部分

ア 再評価時に附帯意見が付された箇所
 イ 次のいずれかに該当する箇所
 再評価を実施した箇所
 計画と実績の差が大
 その他の理由

選定候補

各課2事業まで

番号	事業担当課	事業名	箇所名等	市町村名	事業目的	事業概要				再評価実施年度	附帯意見内容等	その他		
						着手年度	完了年度		全体事業費(百万円)				事業量(単位) (最終実績)	
							計画	実績	計画					実績
1	林政課	地すべり防止事業	南金沢	鱒ヶ沢町	地すべり発生地及び地すべり発生のおそれがある箇所において、地すべり災害の防止、軽減するため地すべり対策工を実施する。	H6	H20 H25 H23	H23	1,245 1,198 1,046	1,000	集水井工 N=5基 ボーリング暗渠工 L=10,969.6m 床固工 N=1個 水路工 L=1,069.7m 暗渠工 L=139.5m 山腹工 A=0.13ha 土留工 L=118.1m アンカー工(土留工タイプ) L=184.0m アンカー工(法枠工タイプ) N=24本	H11 H16 H21	なし	
2	林政課	予防治山事業	六ッ橋	新郷村	山腹崩壊地の拡大崩壊及び侵食等による土砂流出により、下流にある施設等への被害を防止するため、山腹工による整備を実施する。	H22	H22	H23	23	27	山腹工 A=0.15ha			
3	林政課	山地災害総合減災対策事業	葛川	平川市	山腹崩壊地の拡大崩壊及び侵食等による土砂流出により、下流にある施設等への被害を防止するため、山腹工による整備を実施する。	H22	H23	H23	61	54	山腹工 A=0.31ha			
4	林政課	山地災害総合減災対策事業	板ノ沢	田子町	侵食等により厚く堆積した不安定土砂の流出により下流にある施設等への被害を防止するため、コンクリート谷止工による整備を実施する。	H21	H22	H23	60	43	コンクリート谷止工N=2個			
5	林政課	海岸防災林造成事業	雉子森	つがる市	防災林機能(保安林機能)を最大限発揮させるため、森林の造成等を実施する。	H22	H22 H23	H23	34 48	47	防風工(丸太) L=394.7m 静砂工(丸太) L=2,694.0m 植栽工 A=0.63ha			38%
6	林政課	保安林改良事業	影日	五所川原市	保安林機能(土砂流出防備)を最大限発揮させるため、森林の整備等を実施する。	H22	H23	H23	41	40	植栽準備工 A=28.83ha 植栽導入工 A=18.74ha			
7	林政課	保安林改良事業	川代ノ上ミ	田子町	保安林機能(水源かん養)を最大限発揮させるため、森林の整備等を実施する。	H21	H23	H23	48	46	植栽準備工 A=23.81ha 植栽導入工 A=23.81ha			
8	農村整備課	かんがい排水事業	岩木川左岸	つがる市、五所川原市、鶴田町	国営事業に併せて幹線排水施設の改修を行い、用水の安定供給と耕地の汎用化を促進するとともに、稲作経営の合理化と複合経営の確立を図る。	H8	H24	H23	4,345	4,126	用水路 L=2,907.3m 排水路 L=7,835.2m			

平成23年度完了事業一覧

選定基準に合致する部分
 ア 再評価時に附帯意見が付された箇所
 イ 次のいずれかに該当する箇所
 再評価を実施した箇所
 計画と実績の差が大
 その他の理由

選定候補
 各課2事業まで

番号	事業担当課	事業名	箇所名等	市町村名	事業目的	事業概要				再評価実施年度	附帯意見内容等	その他		
						着手年度	完了年度		全体事業費(百万円)				事業量(単位) (最終実績)	
							計画	実績	計画					実績
9	農村整備課	かんがい排水事業	指久保	十和田市、八戸市、六戸町、おいらせ町、五戸町、新郷村	河川流量が少なく、常時水不足となっているため、ダムを築造し、基幹となる用水施設を整備することにより、農業の生産性の向上と農業経営の安定に資する。	S60	H18 H23	H23	7,710 20,263	22,551	ダム工 N=1式 導水路 L=3,348.0m 用水路 L=921.3m	H12 H17 H22	なし	192%
10	農村整備課	排水対策特別事業	土場川	七戸町、東北町	排水路断面が狭小で降雨時に湛水被害が生じていることや常時地下水位が高く排水不良であり、畑作への転換が困難な状況であることから、排水路を整備し水田の汎用化を図る。	H18	H23	H23	127	139	排水路 L=1,888.4m			
11	農村整備課	基幹水利施設ストックマネジメント事業	小田川基幹第3	五所川原市、中泊町	施設の機能低下や軟弱地盤による不等沈下や破損が著しく、安全かつ適正な水管理に支障が生じていることから、施設の補強工事を実施し、安全性の確保を図る。	H19	H23	H23	570	575	排水機場改修 N=1式 用水路改修 N=1式 排水路改修 N=1式			
12	農村整備課	畑地帯総合整備事業	野沢	青森市	園地内の農道及び排水路が未整備であり、生産物の荷痛みや降雨時に土砂が流出する状況であることから、当該路線を整備し、生産物の品質向上と農業経営の安定を図る。	H14	H19 H23	H23	1,075 1,420	1,403	農道 L=10,118.1m 菅農用水 1式			31%
13	農村整備課	経営体育成基盤整備事業	豊間内	五戸町	小区画水田で、農道は未整備であるため耕作や農産物の運搬に労力を費やしており、また用排水路は土水路で排水不良を起していることからこれらを整備し、経営規模の拡大と高効率農業の展開を促進する。	H18	H23	H23	800	745	区画整理 A=46.6ha 道路工 L=6.1km 用水路工 L=7.5km 排水路工 L=4.9km 暗渠排水 A=45.7ha			
14	農村整備課	農業水利施設魚道整備促進事業	安兵衛	今別町	頭首工に魚道が設置されていなかったため魚類が上下流を移動できない状況にあったことから、魚道を新設し、環境及び生態系の保全を図る。	H20	H23	H23	100	71	魚道 N=3箇所			
15	農村整備課	農業水利施設魚道整備促進事業	南沢	外ヶ浜町	魚道が老朽化しており、特に河川取り付け部分では河床低下が著しいため、魚が遡上できない状態であることから、魚道を改修し、環境及び生態系の保全を図る。	H21	H23	H23	84	50	魚道 N=1箇所			-40%
16	農村整備課	集落基盤整備事業	三沢	三沢市	集落周辺の地域における農業生産性の向上を図るため、農業生産基盤の整備と集落基盤の整備を一体的に実施する。	H17	H22	H23	1,550	1,693	農用排 15,140m 農道 2,555m 集道 1,177m			

平成23年度完了事業一覧

ア 選定基準に合致する部分
イ 再評価時に附帯意見が付された箇所
 次のいずれかに該当する箇所
 再評価を実施した箇所
 計画と実績の差が大
 その他の理由

選定候補
 各課2事業まで

番号	事業担当課	事業名	箇所名等	市町村名	事業目的	事業概要					再評価実施年度	附帯意見内容等	その他	
						着手年度	完了年度		全体事業費(百万円)					事業量(単位) (最終実績)
							計画	実績	計画	実績				
17	農村整備課	一般農道整備事業	鳴瀬	弘前市	農道網を有機的かつ合理的に整備することにより高生産性農業を促進し、併せて農村環境の改善に資する。	H21	H23	H23	88	88	路面改良 335m 橋梁補修 101m			
18	農村整備課	一般農道整備事業	野牛	東通村	農道網を有機的かつ合理的に整備することにより高生産性農業を促進し、併せて農村環境の改善に資する。	H21	H23	H23	34	34	法面保護 1式			
19	農村整備課	基幹農道整備事業	田子	田子町	農道網を有機的かつ合理的に整備することにより高生産性農業を促進し、併せて農村環境の改善に資する。	H21	H24	H23	88	91	路面改良 2,900m			
20	農村整備課	ふるさと農道緊急整備事業	中豊田	藤崎町	農業農村の振興と定住環境の改善に資するため、地域が緊急的に対応しなければならない課題に応じて行う農道。	H20	H23	H23	139	139	道路工 990m			
21	農村整備課	ふるさと農道緊急整備事業	志戸岸	五戸町	農業農村の振興と定住環境の改善に資するため、地域が緊急的に対応しなければならない課題に応じて行う農道。	H20	H23	H23	175	174	道路工 408m			
22	農村整備課	ため池等整備事業(一般型)	吹原小堤	つがる市	堤体からの漏水や余裕高の不足等で決壊が懸念されるため池を早急に補修・改修することにより、ため池下流の農地、公共施設等の被害を未然に防止する。	H21	H23	H23	88	88	受益面積 A = 10.2ha ため池工 N= 1 式			
23	農村整備課	海岸保全施設整備事業	松神	深浦町	波浪による海岸線の侵食を防止するため、離岸堤を整備することにより、農地及び国土の浸食防止を図る。	S59	H24	H23	1,947	1,972	離岸堤 L=1,124.2m	H13 H18	なし	
24	漁港漁場整備課	水産生産基盤整備事業	平内	平内町	清水川漁港、浪打漁港とともに、防波堤や係船岸等の整備により、漁船事故の防止や出漁機会の増大のほか、陸揚げ待機時間等を解消し、漁業活動の効率化、軽労働化による安定した水産物供給体制を構築する。	H14	H23 H23	H23	4,160 2,866	2,811	【清水川漁港】 防波堤431m、護岸250m 物揚場203m、船揚場236m 道路633m ほか 【浪打漁港】 防波堤183m、突堤40m 泊地440m ² 、物揚場50m 船揚場145m、道路385m ほか	H18	なし	-32%

平成23年度完了事業一覧

ア 選定基準に合致する部分
イ 再評価時に附帯意見が付された箇所
 次のいずれかに該当する箇所
 再評価を実施した箇所
 計画と実績の差が大
 その他の理由
イ 選定候補
 各課2事業まで

番号	事業担当課	事業名	箇所名等	市町村名	事業目的	事業概要				再評価実施年度	附帯意見内容等	その他		
						着手年度	完了年度		全体事業費(百万円)				事業量(単位) (最終実績)	
							計画	実績	計画					実績
25	漁港漁場整備課	水産生産基盤整備事業	横浜	横浜町	横浜漁港、百目木漁港、源氏ヶ浦漁港ともに防波堤、臨港道路等の整備により、泊地・航路の安全性向上による陸揚げ時間短縮、背後用地への越波や浸水の解消、集荷及び出荷時の輸送時間短縮による品質の向上を図り、効率的な水産物供給体制を構築する。	H14	H23 H23	H23	3,700 4,140	4,285	【横浜漁港】 防波堤285m、護岸69m 突堤45m、岸壁120m 道路248m ほか 【百目木漁港】 防波堤240m、護岸275m 突堤20m、泊地16,100m ² 物揚場45m、岸壁80m 船揚場50m、道路300m ほか 【源氏ヶ浦漁港】 防波堤225m、突堤30m 護岸211m、泊地20,723m ² 岸壁60m、棧橋51m 道路217m ほか	H18	なし	
26	漁港漁場整備課	水産生産基盤整備事業	下手浜	大間町	下手浜漁港において防波堤、係船岸等を整備し、港内静穏度向上による漁船同士の接触事故防止や陸揚げ時間の短縮等を図り、漁業活動の安全性向上や効率化を図る。また、漁港の近くにアワビの増殖場を整備するほか、魚礁の沈設によりヒラメ等の岩礁性魚類を増集し、漁獲の効率化により安定した水産物供給体制を構築する。	H14	H23 H23	H23	2,507 2,680 2,100	1,678	【下手浜漁港】 防波堤352m、突堤26m 護岸457m、泊地35,530m ² 岸壁400m、道路267m ほか 【大間漁場(並型)】 魚礁漁場0.55ha 【大間漁場(地先型)】 増殖場漁場6.0ha	H18	なし	-33%
27	漁港漁場整備課	水産生産基盤整備事業	百石	おいらせ町	防波堤、係船岸、泊地等を整備し、漂砂による港内埋塞の解消や港内静穏度を確保することにより、沖合の好漁場により近い本漁港での陸揚げを可能し、陸揚げ作業の効率化や鮮度保持による品質向上を図り、安定した水産物供給体制を構築する。	H14	H19 H22	H23	3,000 3,800	3,845	【百石漁港】 防波堤675m、防砂堤200m 護岸417m、航路12,080m ² 泊地21,100m ² 、岸壁70.0m 物揚場163m、船揚場59m 道路362m ほか	H18	なし	

平成23年度完了事業一覧

選定基準に合致する部分
 ア 再評価時に附帯意見が付された箇所
 イ 次のいずれかに該当する箇所
 再評価を実施した箇所
 計画と実績の差が大
 その他の理由
 選定候補
 各課2事業まで

番号	事業担当課	事業名	箇所名等	市町村名	事業目的	事業概要					再評価実施年度	附帯意見内容等	その他	
						着手年度	完了年度		全体事業費(百万円)					事業量(単位) (最終実績)
							計画	実績	計画	実績				
28	道路課	道路改築事業	中野北高岩(停)線 上野	八戸市	当該箇所は、幅員狭小(Wmin=3.0m)で、車両のすれ違いが困難であることから、安全で円滑な交通を確保を目的としてバイパスを整備した。	H13	H23	H23	558	498	計画延長L=614m 計画幅員W=6.0(11.5)m	H22	なし	
29	道路課	道路改築事業	上野十和田線 立崎	十和田市	当該箇所は、幅員狭小(Wmin=5.0m)のうえ、通学路であるが歩道も未整備であり交通安全上危険な区間となっていることから、通行の安全性の確保を目的として整備したものである。	H15	H25	H23	550	445	計画延長L=700m 計画幅員W=6.0(13.0)m	-		
30	道路課	道路改築事業	南部田子線 下平	三戸町	当該箇所は、幅員狭小(Wmin=4.0m)で線形不良箇所であり、すれ違いが困難な区間となっていることから、交通の円滑化と安全性の確保を目的として整備したものである。	H10	H23	H23	311	365	計画延長L=700m 計画幅員W=5.5(7.0)m	H19	なし	
31	河川砂防課	総合流域防災事業	新城川	青森市	自然環境の保全に配慮しながら河川改修工事を行い、新城川沿川の人家や田畑を洪水被害から守るため実施した。	S41	未定	H23	8,270	10,208	築堤 L=11,240m 掘削 L=5,620m 護岸 L=11,240m JR橋 N=2橋 道路橋 N=14橋	H10 H15 H20	H10:なし H15:なし H20:なし	
32	河川砂防課	河川改良事業	坪川	七戸町	中野川合流部の左岸側にある旧川部(無堤区間)について、自然環境の保全に配慮しながら河川の改良工事を行い、坪川沿川の人家や田畑を洪水被害から守るため実施した。	H15	H20	H23	160	160	築堤 L=580m 樋門 N=1箇所	-		
33	河川砂防課	河川改良事業	薄市川	中泊町	花持頭首工から上流右岸側の一連区間について、自然環境の保全に配慮しながら河川の改良工事を行い、薄市川沿川の人家や田畑を洪水被害から守るため実施した。	H16	H20	H23	250	200	築堤 L=680m 掘削 L=680m 樋門 N=2箇所	-		
34	河川砂防課	通常砂防事業	脇元川	五所川原市	土石流等の土砂災害から下流域に存在する人家や公共施設等を保全することを目的とし、砂防えん堤等の砂防設備の整備を行った。	H18	H24	H23	598	428	えん堤N=1基	-		
35	河川砂防課	火山砂防事業	境沢	三戸町	土石流等の土砂災害から下流域に存在する人家や公共施設等を保全することを目的とし、砂防えん堤等の砂防設備の整備を行った。	H15	H23	H23	390	393	えん堤N=2基 溪流保全工L=約400m	-		

平成23年度完了事業一覧

選定基準に合致する部分
 ア 再評価時に附帯意見が付された箇所
 イ 次のいずれかに該当する箇所
 再評価を実施した箇所
 計画と実績の差が大
 その他の理由

 選定候補
 各課2事業まで

番号	事業担当課	事業名	箇所名等	市町村名	事業目的	事業概要					再評価実施年度	附帯意見内容等	その他	
						着手年度	完了年度		全体事業費(百万円)					事業量(単位) (最終実績)
							計画	実績	計画	実績				
36	河川砂防課	火山砂防事業	第1寺牛沢	三戸町	土石流等の土砂災害から下流域に存在する人家や公共施設等を保全することを目的とし、砂防えん堤等の砂防設備の整備を行った。	H20	H24	H23	180	157	えん堤N=1基	-		
37	河川砂防課	火山砂防事業	遠瀬沢	田子町	土石流等の土砂災害から下流域に存在する人家や公共施設等を保全することを目的とし、砂防えん堤等の砂防設備の整備を行った。	H16	H21	H23	651	565	えん堤N=2基 渓流保全工L=約260m	-		
38	河川砂防課	通常砂防事業(総流防)	左間木沢	平内町	土石流等の土砂災害から下流域に存在する人家や公共施設等を保全することを目的とし、砂防えん堤等の砂防設備の整備を行った。	H19	H22	H23	140	162	えん堤N=1基 渓流保全工L=約150m	-		
39	河川砂防課	通常砂防事業(総流防)	右間木沢	平内町	土石流等の土砂災害から下流域に存在する人家や公共施設等を保全することを目的とし、砂防えん堤等の砂防設備の整備を行った。	H20	H23	H23	110	116	えん堤N=1基	-		
40	河川砂防課	砂防事業(砂防整備事業)	中北大釈迦沢	青森市	土石流等の土砂災害から下流域に存在する人家や公共施設等を保全することを目的とし、砂防えん堤等の砂防設備の整備を行った。	H21	H23	H23	90	90	えん堤N=1基	-		
41	河川砂防課	急傾斜地崩壊対策事業	泊1号区域	六ヶ所村	がけ崩れ災害から急傾斜地崩壊危険区域内の住民の生命を守るため、急傾斜地斜面の崩壊防止対策工事を行い、民生安定と国土の保全を図るため実施した。	H20	H23	H23	148	125	現場打吹付法砕工L=141.0m	-		
42	河川砂防課	急傾斜地崩壊対策事業	富范区域	つがる市	がけ崩れ災害から急傾斜地崩壊危険区域内の住民の生命を守るため、急傾斜地斜面の崩壊防止対策工事を行い、民生安定と国土の保全を図る。	H20	H23	H23	93	93	プレキャスト法砕工L=75.0m	-		
43	河川砂防課	急傾斜地崩壊対策事業	上平区域	五戸町	がけ崩れ災害から急傾斜地崩壊危険区域内の住民の生命を守るため、急傾斜地斜面の崩壊防止対策工事を行い、民生安定と国土の保全を図るため実施した。	H19	H24	H23	130	115	連続繊維補強土工L=83.0m	-		

平成23年度完了事業一覧

ア 選定基準に合致する部分
イ 再評価時に附帯意見が付された箇所
 次のいずれかに該当する箇所
 再評価を実施した箇所
 計画と実績の差が大
 その他の理由
- 選定候補
 各課2事業まで

番号	事業担当課	事業名	箇所名等	市町村名	事業目的	事業概要					再評価実施年度	附帯意見内容等	その他	
						着手年度	完了年度		全体事業費(百万円)					事業量(単位) (最終実績)
							計画	実績	計画	実績				
44	河川砂防課	急傾斜地崩壊対策事業	玉清水区域	中泊町	がけ崩れ災害から急傾斜地崩壊危険区域内の住民の生命を守るため、急傾斜地斜面の崩壊防止対策工事を行い、民生安定と国土の保全を図るため実施した。	H13	H23	H23	600	578	現場打吹付法砕工外L=389.0m	-		
45	河川砂防課	急傾斜地崩壊対策事業	袴田区域	三戸町	がけ崩れ災害から急傾斜地崩壊危険区域内の住民の生命を守るため、急傾斜地斜面の崩壊防止対策工事を行い、民生安定と国土の保全を図るため実施した。	H18	H24	H23	240	215	連続繊維補強土工外L=348.0m	-		
46	河川砂防課	急傾斜地対策事業	今別2号区域	今別町	がけ崩れ災害から急傾斜地崩壊危険区域内の住民の生命を守るため、急傾斜地斜面の崩壊防止対策工事を行い、民生安定と国土の保全を図るため実施した。	H17	H23	H23	150	182	現場打吹付法砕工L=250.0m	-		
47	河川砂防課	急傾斜地対策事業	焼山3号区域	六ヶ所村	がけ崩れ災害から急傾斜地崩壊危険区域内の住民の生命を守るため、急傾斜地斜面の崩壊防止対策工事を行い、民生安定と国土の保全を図るため実施した。	H20	H23	H23	40	30	プレキャスト法砕工L=45.0m	-		
48	河川砂防課	急傾斜地対策事業	七日市区域	田子町	がけ崩れ災害から急傾斜地崩壊危険区域内の住民の生命を守るため、急傾斜地斜面の崩壊防止対策工事を行い、民生安定と国土の保全を図るため実施した。	H20	H23	H23	70	74	連続繊維補強土工L=90.0m	-		
49	都市計画課	街路事業	3・2・2号内環状線	青森市	環状道路の整備により市中心部への流入交通の分散導、交通拠点へのアクセス性向上など流通の効率化を図ることにより、地域の経済発展に寄与するため実施した。	H17	H23 H22	H23	8,330 9,040	8,199	-	-		事業費 大
50	港湾空港課	野辺地港地域再生基盤強化事業	野辺地港野辺地地区	野辺地町	小型船舶の収容施設を整備し、小型船舶の放置状態を解消して港湾の適正な利用と秩序維持を図るため実施した。	H21	H23	H23	210 70 69 126	126	-	-		-40%

計画変更が行われた場合は、「計画」欄に経過を明示すること。